



a 「もうそうするしかない」

出 大竹謙作(あなビグモ捕獲団)
脚 演 福永郁央(あなビグモ捕獲団)

世界の片隅にある取扱室。そこには一人の男がいた。質問、審問、尋問。何を聞かれてるのか、何故その部屋にいるのか、男は何一つ理解できずにいた。曖昧な記憶だけがそこに存在して、尚も取り調べは続いている。

やがて溢れ出す記憶の渦流の中『問』が『解』へと向かうロードムービーのように、男の思考は走り出す。果たして、男の記憶はどこへ辿り着くのか…



b 「ノノなのノノもの」

出 せとよしの(アートユニット豆小僧)
脚 演 雪見周平(劇団コックピット)

「ねえ。」「うん。」何かあったわけじゃない、何もなかったわけでもない。誰かが泣く声。アパートの玄関に置かれたミミズ。仕事帰りの電車の中、通勤中の電車の中。ノノなの私がノノのわたしと出会ったら、きっと私はひどいことを言うだろう。ひどいことをたくさん言つて、最後の最後にしようがない。

出=出演 脚=脚本 演=演出



c 「鉄の錠」

出 竹口耕輔(謎のモダン館)
脚 演 白濱隆次(謎のモダン館)

code name @ オーイエイ。彼が所属する組織には、あらゆるジャンルに精通しているスパイが在籍している。組織には破ることの許されない鉄の錠がある。破ることはすなわち…。彼はこの日、気持ちが高ぶっていた。初めて仕事を任せられたのである。待ちに待った単独ミッション。と言っても、待ち合わせ場所で依頼人と会い、依頼を聞き取り、前金を受け取り、アジトへ帰る。ただそれだけ。のはずだったのだが…。



d 「ROYAL DESTINATION —さすらえロンリーボーイ!—

出 寺川長(大帝ボベ)
脚 演 重松輝紀(パカダミアン)

まあまあ昔の話である。清帝国の若き皇帝であったコウチヨは勤勉で人民を思いやる極めて誠実な人格者であった。実は実の母親であった西太后は彼を砒素で毒殺する。巷間言われる極力死守の為なく、コウチヨが人を信じ過ぎるゆえ、狡猾な列強の外交に騙され国を奪われる事を恐れたためだ。そして死んだはずのコウチヨは生き返った。ならば今生は極悪に生きる、彼はマンチュリアで馬鹿になり…



e 「女の子は」

出 山崎瑞穂(万能グローブガラバゴスダイナモ)
脚 演 植木樹人(万能グローブガラバゴスダイナモ)

今流行りのHIPHOPに出会った彼女は、「自分のスタイルを貫く」という HIPHOPの精神に虜になった。周りとずっとうまくやってこれなかった自分をHIPHOPに重ね合わせ、見よう見まねで始めたラップとB系ファッションに身を包んだ自分を、本物のHIPHOPERだと信じていた。彼に愛の告白をされるまでは…。



f 「楽屋から」

出 脚 演 犬養憲子(演劇かく「満福中板」)
演 大浜暢裕(ハイトラッド)

どこかの小屋のどこかの舞台と楽屋でのお話。踊り子たちは自分の番が終わると、舞台そっちのけで楽屋での戸端会議に花を咲かせます。姉さんの新しい旦那さんのこと、日焼けのこと、ベリーのこと、沖縄のこと。普天間基地が返還されたらどうしたらいいと思う? 日常と政治が密接に関わる沖縄ならではの楽屋話、社会派コメディの傑作。



g 「もしもし」

出 福田恵(劇団レトルト内閣)
脚 演 中野守(中野劇団)

浅羽加奈子と申すものです。突然ですが、困っています。どうやらもてあそばれている気がしてなりません。運命にです。不運とはこんなにも連続して押し寄せるものでしょうか。大阪で好評を博した密室コメディが福岡にも初上陸!

[招聘作品] from大阪

最強の一人芝居フェスティバル＝インディペンデント



The most valuable SOLO-Performance festival / Re. FUKUOKA / 福岡

九州版“最強の一人芝居フェスティバル”

毎年、大阪・インディペンデントシアターを拠点に開催される最強の一人芝居フェスティバル「INDEPENDENT」。2011年夏に行われたジャパンツアー福岡公演を経て、2012年から九州の創り手を中心に継続開催をスタートして5回目！

今年は多数の応募に1枠出演枠を加え、九州勢5組と本家大阪で好評を得た招聘2組の7作品が熱い競演を繰り広げる。これを見ずして一人芝居は語れない！

舞台監督・音響：相内唯史(at will) 照明：百瀬友秀(M.M.S.T.) 宣伝美術：T.A.(at will)
INDEPENDENT総合プロデューサー：相内唯史(INDEPENDENT)

主催・企画・製作・運営：(株)INDEPENDENT／制作協力：アートマネージメントセンター福岡

「INDEPENDENT」とは？

コンセプチュアルな劇場プロデュースとアグレッシブな活動で全国から注目を集める大阪インディペンデントシアターを拠点に、2001年から毎年開催している「最強の一人芝居フェス=INDEPENDENT」。俳優と作演出家によるユニットが様々なスタイル・表現手法のソロアクトで競演するこの企画は、これまで全国で350作品以上を世に送り出している。多くの観客と創り手を魅了してきたこのフェスは、2011年夏に初の全国ツアーを開催。そのネットワークを活かし2012年からは地域の俳優や創り手を中心としたプロジェクトを開催。現在では、北海道札幌、東北仙台、東海津or名古屋、九州福岡、沖縄那覇or沖縄で地域版を継続開催。2016年夏に再び全国ツアーを開催し今後も企画は成長していく。※最強の一人芝居フェス「INDEPENDENT」は、(株)INDEPENDENTの登録商標です。

日時 / TIME

8/5(土)
16:00～ e d g

18:30～ c b a f

8/6(日)
13:00～ c b a f

16:00～ e d g

*各日初回は開演45分前に受付開始、30分前に開場。
*1作品の上演時間は約30分です。
*ステージごとの上演作品が異なるのでご注意下さい。

料金 / PRICE

■1日通し券(全6作品観劇可・自由席)
前売：2,500円／当日：2,800円

■1ブロック券(3～4作品観劇可・自由席)
前売：1,800円／当日：2,000円

チケット / TICKET

●WEB予約【カルテットオンライン】
<https://www.quartet-online.net/ticket/fuk17>
*カルテットオンラインにてご予約→当日会場受付にてご精算。
*前売チケットの発券はございません。

●メール予約【fuk@independent-fes.com】
①お名前 ②ご来場日時(観劇ブロック) ③チケット種類と枚数 ④お電話番号をお伝え下さい。メール予約は当方からの返信をもって予約完了といたします。ご精算は当日受付窓口となります。

お問い合わせ / INFO

INDEPENDENT

●TEL = 090-8532-2280
●E-mail = fuk@independent-fes.com
●WEB = <http://independent-fes.com/>

会場 / PLACE

ほんプラザホール

〒812-0038
福岡県福岡市博多区祇園町8番3号
TEL: 092-262-5027



●福岡市地下鉄「祇園駅」3番出口から徒歩6分
●福岡市地下鉄「中洲川端駅」5番出口から徒歩7分
●JR「博多駅」博多口から徒歩12分
●西鉄電車「西鉄福岡天神駅」から徒歩12分